

様式第2号(第3条関係)

倉吉市議会政務活動費収支報告書(兼精算書)

令和 4 年 4 月 4 日

倉吉市議会議長 様

議員名 大津 昌 克



倉吉市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項(第2項)の規定に基づき、次のとおり令和3年度政務活動費収支報告書(11月～3月分)を提出します。

1 収 入

政務活動費 100,000 円

2 支 出

(単位:円)

項 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費	116,320	(株)地方議会総合研究所セミナー参加費
広 報 費		
広 聴 費		
要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	116,320	

(注)備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 交付上限額(在職した月数×2万円) 100,000 円

4 残 額(収入額－支出額又は交付上限額のいずれか低い額) 0 円

領収書等整理表

(令和3年度11月～3月報告分)

科 目	研修費																																																		
整理番号	1																																																		
領収書等添付欄																																																			
<p>ご利用明細</p> <p>ただいまのご利用明細をお確かめのうえ大切にお持ち帰りください。なお、裏面のご案内をあわせてご覧ください。</p> <p>年 月 日 03-11-16</p> <p>毎度ご利用いただきありがとうございます。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">取振店番</td> <td style="width: 10%;">機 番</td> <td style="width: 15%;">受付番号</td> <td style="width: 10%;">取引</td> <td style="width: 50%;">お取引内容</td> </tr> <tr> <td>0067046</td> <td>5217</td> <td></td> <td></td> <td>お振込</td> </tr> <tr> <td>銀行番号</td> <td>支店番号</td> <td colspan="3">口座番号</td> </tr> <tr> <td colspan="2">お取扱紙幣</td> <td>お取扱硬貨</td> <td colspan="2">お取引金額</td> </tr> <tr> <td>万円</td> <td>5千円</td> <td>千円</td> <td colspan="2" style="text-align: right;">¥25000</td> </tr> <tr> <td>銀行使用欄</td> <td>時刻</td> <td colspan="3">お取引後の元帳残高</td> </tr> <tr> <td>0042871049</td> <td></td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">手数料</td> <td colspan="3" style="text-align: right;">¥385</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;"> カ)チホウキ`カイソウコ`ウケンキユウシ`ヨ 様へ オオツ マサカツ 様から </td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: right;">通番000040</td> </tr> </table> <p>山陰合同銀行 CD 6-14C 30.02改(K)</p>		取振店番	機 番	受付番号	取引	お取引内容	0067046	5217			お振込	銀行番号	支店番号	口座番号			お取扱紙幣		お取扱硬貨	お取引金額		万円	5千円	千円	¥25000		銀行使用欄	時刻	お取引後の元帳残高			0042871049					手数料		¥385			カ)チホウキ`カイソウコ`ウケンキユウシ`ヨ 様へ オオツ マサカツ 様から					通番000040				
取振店番	機 番	受付番号	取引	お取引内容																																															
0067046	5217			お振込																																															
銀行番号	支店番号	口座番号																																																	
お取扱紙幣		お取扱硬貨	お取引金額																																																
万円	5千円	千円	¥25000																																																
銀行使用欄	時刻	お取引後の元帳残高																																																	
0042871049																																																			
手数料		¥385																																																	
カ)チホウキ`カイソウコ`ウケンキユウシ`ヨ 様へ オオツ マサカツ 様から																																																			
通番000040																																																			
(手数料)385円																																																			
支払先	(株)地方議会総合研究所																																																		
領収書等添付合計金額	25,385円																																																		

領収証

No. _____

大津 昌克 様

2021年11月17日

金額

¥25,000

内

消費税等

現金

但 11月17日セミナー受講料として
上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 地方議会総合研究

自治体の防災・減災マネジメントと
災害時の議会・議員の役割
(基礎編)

地方議会総合研究所

令和3年11月17日(水)

跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部

(元 板橋区危機管理担当部長、板橋区議会事務局長)

鍵屋 一

領収書等整理表

(令和3年度11月～3月報告分)

科 目	研修費
整理番号	2
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>領収書等添付欄</p> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">ご利用明細</p> <p style="font-size: small;">ただいまのご利用明細をお確かめのうえ大切にお持ち帰りください。なお、裏面のご案内をあわせてご覧ください。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="width: 45%;"> <p>年 月 日 04-01-21</p> <p>取扱い店番 機番 受付番号 取引 00670469810 お振込</p> <p>銀行番号 支店番号 口座番号</p> <p>お取扱紙幣 万円 5千円 千円 お取扱硬貨 金額 お取引金額 ¥25000</p> <p>銀行使用欄 時刻 0087881354 お取引後の元帳残高</p> <p style="text-align: right;">手数料 ¥385</p> <p>カ)チホウキ`カイソウゴ`ウケンキ1ウシ`ヨ 様へ オオツ マサカツ 様から</p> <p style="text-align: right;">通番000104</p> </div> <div style="width: 50%; font-size: x-small; text-align: right;"> <p>毎度ご利用いただきありがとうございます。</p> <p>CD6-14C 30.02改(K)</p> </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">(手数料)385円</p> </div>	
支 払 先	(株)地方議会総合研究所
領 収 書 等 添付合計金額	25,385円

領収証

No.

2022 年 1 月 24 日

大津 昌克 様

金額

¥25,000

内

消費税等

現金

但 1月24日セミナー(オンライン)受講料として
上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 地方議会総合研究

2022年1月24日@地方議会総合研究所（京都）

議会力をアップさせる議員報酬・定数・政務活動費

——「住民自治の根幹」としての議会を作動させる——

大正大学社会共生学部 江藤俊昭

teto0717@gmail.com

はじめに：現在、全国町村議会議長会での調査（本年度：議員報酬モデルの簡略化、政務活動費の充実強化、2022年2月に刊行予定）

【今回の研修について】

- ① 対面ではないの「熱」が伝わらないのは残念
- ② 論点の確認と誤解（結論から）
- ③ 議論の筋道＝基本（いろいろな議論があることはわかるが）
 - ・法律では：定数は人口から基準示さず自由、報酬は、（および費用弁償）必置（普通の人が議員に）
 - ・どちらも、議会の役割を果たせる人
 - ・報酬基準（結局、議員の活動量や首長の給与に反映）
 - ・定数基準：大幅減少
 - ・どちらにせよ、自治を考える素材
- ④ 議長会の新たな報酬の論点（原価方式の分子の拡大と単純化、生計の維持の論点（給与ではないが、役務の対価とは矛盾しない）、住民の声を聴く手法（特別職報酬等審議会だけではない））
- ⑤ 失敗事例：根拠もなく、住民にも説明しない

【視点1：経験から】

「議員の定数を定めるにあたっては住民の理解を得られるものとなるよう十分に配慮しなければならない」（第29次地方制度調査会答申）。

「②議員報酬のあり方

議員報酬については、主として小規模市町村において、それだけでは生計を維持できないほどの低水準であり、そのことが議員のなり手不足の要因であるとの議論がある。

議員報酬の額は条例で定めることとされていることから、議員報酬の水準については、各議会において説明責任を果たしながら自主的に決定する必要があるが、議員のなり手不足に直面する地方公共団体の中には、議員報酬の水準の検討に当たり、議員の活動量と長の活動量を比較し、その割合を基に、住民と向き合い適正な水準について議論するなどの積極的な対応を講じている事例もある。

2022年1月24日@地方議会総合研究所（京都）

質問・質疑による「住民自治の根幹」としての議会の充実

——議会力をアップさせる質問・質疑の手法——

大正大学社会共生学部 江藤俊昭

teto0717@gmail.com

はじめに：二年間を振り返って：議会活動の水準を上げる

二年の間に議会の役割の明確化

<第1段階：右往左往している議会もあったが…>

- ① 最低限：感染症にかからない、行政の邪魔にならない
- ② 不要不急ではない議会・議員活動：住民の声を行政に

<第2段階（第1段階の課題を踏まえて）>

- ① 否定的な状況の中で改革課題：オンライン、議会運営の再検討（一般質問重視型からの転換）
- ② 政策の監視・統制（一年半の行政の評価を）
 - * 専決処分原則の確認（通年議会）（大規模自然災害、高い感染率・致死率）、政策の整合性（首長の説明義務）

新川・江藤『非常事態・緊急事態と議会・議員』

〔基本的視点〕強調したことは（そして本著で指摘したことは）、少なくとも次のことである。

1) 議会活動は不要不急ではなく冷静に判断し行動できる必要緊急な活動：行政は対応にアップアップするとともに、場当たりの対応を行う首長もいる。議員が活動することは重要ではある。行政と対応する際には、個々バラバラに対応するのではなく議会として対応する必要がある。

2) 議会運営の再検討：一般質問は重要ではあるが、議案審査がより重要である。議案審査の際、首長等は出席せずとも審議可能であることを再確認すべきである。

3) オンラインなどの活用は重要であるが、議会は「公開と討議」が原則：議員間の議会運営だけでなく、住民とのコミュニケーションを常に意識して新たな道具としての活用を模索する。

4) 非常事態への対応の制度化：災害対策基本条例制定、議会BCP策定などの体系的な制度化を行い、恒常的に見直す。

このほか、マスコミへの周知の必要性もある。一般質問中止・傍聴中止ということが新聞の見出しで踊っていたが、中止か自粛の相違も、また一般質問の意味も理解できない記者も多かった。記者への「啓蒙」は研究者だけではなく、議会の役割である。

領収書等整理表

(令和3年度11月～3月報告分)

科 目	研修費																																																		
整理番号	3																																																		
領収書等添付欄																																																			
<p style="text-align: center;">ご利用明細</p> <p>ただいまのご利用明細をお確かめのうえ大切にお持ち帰りください。なお、裏面のご案内をあわせてご覧ください。</p> <p>年 月 日 04-03-23</p> <p>毎度ご利用いただきありがとうございます。</p> <table border="1"> <tr> <td>取扱店番</td> <td>機 番</td> <td>受付番号</td> <td>取引</td> <td>お取引内容</td> </tr> <tr> <td>00670457</td> <td>262</td> <td></td> <td></td> <td>お振込</td> </tr> <tr> <td>銀行番号</td> <td>支店番号</td> <td colspan="3">口座番号</td> </tr> <tr> <td colspan="3">お取扱紙幣 万円 5千円 千円</td> <td>お取扱硬貨</td> <td>お取引金額 ¥65000</td> </tr> <tr> <td>銀行使用欄</td> <td>時刻</td> <td colspan="3">お取引後の元帳残高</td> </tr> <tr> <td>0061960950</td> <td></td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">手数料</td> <td colspan="3">¥550</td> </tr> <tr> <td colspan="5">カ)チホウキ"カイソウゴ"ウケンキウシ"ヨ 様へ</td> </tr> <tr> <td colspan="5">オオツ マサカツ 様から</td> </tr> <tr> <td colspan="5">通番000023</td> </tr> </table> <p>山陰合同銀行 CD6-14C 30.02改(K)</p>		取扱店番	機 番	受付番号	取引	お取引内容	00670457	262			お振込	銀行番号	支店番号	口座番号			お取扱紙幣 万円 5千円 千円			お取扱硬貨	お取引金額 ¥65000	銀行使用欄	時刻	お取引後の元帳残高			0061960950					手数料		¥550			カ)チホウキ"カイソウゴ"ウケンキウシ"ヨ 様へ					オオツ マサカツ 様から					通番000023				
取扱店番	機 番	受付番号	取引	お取引内容																																															
00670457	262			お振込																																															
銀行番号	支店番号	口座番号																																																	
お取扱紙幣 万円 5千円 千円			お取扱硬貨	お取引金額 ¥65000																																															
銀行使用欄	時刻	お取引後の元帳残高																																																	
0061960950																																																			
手数料		¥550																																																	
カ)チホウキ"カイソウゴ"ウケンキウシ"ヨ 様へ																																																			
オオツ マサカツ 様から																																																			
通番000023																																																			
(手数料)550円																																																			
支払先	(株)地方議会総合研究所																																																		
領収書等 添付合計金額	65,550円																																																		

領収証

No. _____

2022年3月28日

大津昌克 様

金額

¥15,000

内

消費税等

現金

但 3月28日セミナー受講料として
上記正に領収いたしました

〒112-0011

収入印紙

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 地方議会総合研究

領収証

No. _____

2022年3月29日

大津昌克 様

金額

¥25,000

内

消費税等

現金

但 3月29日セミナー(オンライン)受講料として
上記正に領収いたしました

〒112-0011

収入印紙

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 地方議会総合研究

領収証

No.

2022 年 3 月 31 日

大津昌克 様

金額

¥25,000

内
消費税等

現金

但 3月31日セミナー受講料として
上記正に領収いたしました

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

収入印紙

株式会社 地方議会総合研究

議員・職員のための

議員のための基礎講座 in 京都

3月28日(月)

～予算と決算～

同時開催！
オンラインセミナー

◆10:00 ～ 13:00

効果的な予算・決算の審議手法を考える

1. 予算の種類・内容・提出時期・提出資料
2. 予算の審議手法
3. 予算編成過程への関与
4. 予算・決算委員会の設置と正副議長等の取扱い
5. 予算に対する修正と限界
6. 補正予算の修正留意点
7. 予算に対する修正以外の意思手法（組替え動議・附帯決議等）
8. 予算における質疑の留意点
9. 決算の意義と役割・提出時期
10. 不認定の留意点
11. 決算質疑における留意点
12. 監査委員の決算に対する質問等



講師：廣瀬 和彦

【(株)地方議会総合研究所代表取締役
元全国市議会議長会法制参事】

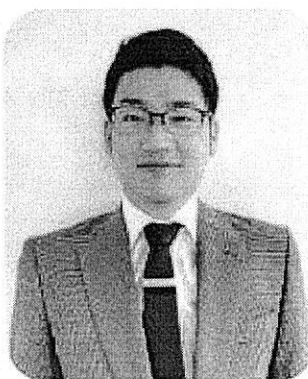
慶應義塾大学大学院法学研究科修士課程卒。明治大学政経学部講師・明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科講師等として活躍。著書は、「Q&A議会運営ハンドブック」「地方議員ハンドブック」「政務調査費ハンドブック」（すべてぎょうせい）など多数。

(株)地方議会総合研究所

議員・職員のための

公会計を理解し、 公共施設マネジメントに活かす

3月29日(火) in 京都



講師: 横田 慎一

【横田慎一公認会計士事務所・税理士事務所 所長】

有限責任監査法人トーマツを経て、現職。
自治体監査や地方公会計、施設マネジメント、行政評価、総合計画、公営企業会計など行政経営に関する様々な業務に関与。監査専門委員や入札監視委員会、指定管理者選定委員会など多数の委員を歴任。日本公認会計士協会（本部）において公会計委員会「公会計・監査検討専門委員会」専門委員を務め、監査基準や内部統制制度について制度設計に係る議論に関わる。主な著書・論文として、「地方議会による事業別公会計情報活用の効果に係る分析—町田市議会を事例としたテキストマイニング」（国際公会計学会 奨励賞受賞）、「入門公会計のしくみ」（分担執筆）等多数。

10:00~13:00

【基礎編】 地方議会と地方公会計

同時開催！
オンラインセミナー

- 1, 行政経営における議会の重要性
- 2, 地方議会における地方公会計の役立ちの実例
- 3, 地方公会計における財務書類等の読み方

14:00~17:00

【実践編】 ~公共施設マネジメントを踏まえて~

- 1, 地方公会計における固定資産台帳
- 2, 地方公会計と公共施設マネジメント
- 3, 地方公会計の活用を踏まえたワークショップ

(株)地方議会総合研究所

地方議会議員セミナー

2022年03月31日(木)

質問・質疑の基礎を学ぶ in オンライン

1. 質問・質疑とは
2. 質問の範囲と対象（外交問題や第三セクター等）
3. 通告と執行機関の対応
4. 質問等における不穏当発言の取扱い
5. 文書質問と反問権
6. 質問省略が意味するもの

開催日	2022年03月31日(木) 10:00~13:00
会場	オンライン オンライン
講師	廣瀬和彦 ((株)地方議会総合研究所代表取締役・元全国市議会議長会法制参事)
参加方法	<ul style="list-style-type: none">• 下記の申込フォームに必要事項を入力してお申込みください。送信後、確認メールが届きます。• メールが届かない場合は、お手数ですが下記事務局までお問い合わせください。• 追って詳細を記した受講確認書をメールでお送りいたしますので、受講料は事前に指定の口座にお振込みをお願いいたします。• キャンセルは、各セミナーの7日前までに、メールまたはFAXにて事務局までご連絡ください。• FAXまたはメールによるお申込みも可能です。申込書を下記事務局までお送りください。
受講料	15,000円 ※2日連続または、1日の午前・午後で連続する2つの講座をセットでお申込みいただいた場合は、2講座合計で25,000円となります。 ※連続しない2講座のお申込みの場合は適用されません。 ※受講料は受講確認書到着後、事前にお振込をお願いいたします。 ※キャンセルは7日前までにメール又はFAXにてご連絡ください。

[お申し込みはこちら](#)

株式会社 地方議会総合研究所

東京都文京区千石2-34-6 TEL/03-6912-1930 FAX/03-6912-2280

[TOP](#)

[会社概要](#)

[セミナー情報](#)

(オンラインセミナー
一実施中)

[講師派遣・コンサル](#)

[講師陣](#)

[年間計画](#)

[ディング](#)

[調査・出版・動画](#)

[お問い合わせ](#)